令和６年１１月２９日

福東小学校　保護者様

輪之内町立福東小学校
校長　吉田　稔

令和６年度「全国学力・学習状況調査」の結果について（お知らせ）

晩秋の候，皆様におかれましてはご健勝のことと存じます。また，日頃より本校の教育活動にご支援，ご協力を賜り，感謝申し上げます。

さて，６年生を対象として４月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果につきまして，その概要や学校の方針，各家庭で留意していただきたいことなどをお知らせします。

１　学力調査の結果と今後の教科指導の重点について

今年度の「全国学力・学習状況調査」では，国語・算数の２教科の学力調査が実施されました。各教科の結果の概要は次の通りです。

○国語の調査では，「目的や意図に応じて，自分の考えが伝わるように工夫して書く」問題や「人物像や物語の全体像を具体的に想像したり，表現の効果を考えたりする」問題の正答率が，全国平均を上回っている。
○算数の調査では，「グラフを読み取ったり，データを活用したりして考える」問題と「速さに関して理由を記述する」問題の正答率が，全国平均を上回っている。
△算数の平均正答率はほぼ全国平均並み，国語は全国平均よりやや低い結果となっている。
⇒国語科においては，集めた情報を分類したり関連付けたりすることや，伝え合う内容を検討して伝えたいことを明確にすること，文章の中で漢字を正しく使うことなどを指導の重点に取り入れていきます。
⇒算数科においては，問題を正確に読み取り，題意に沿って適切に解答する力をつけることや，四則演算の力をつけること，問題場面を把握して正しく立式することなどの指導を重点的におこなっていきます。

２　児童質問紙の結果について

質問紙では，学校や家庭，地域での生活や活動の様子，学習意欲などを問うアンケートに答えました。アンケートの結果から，以下のような傾向があることが分かりました。

○「自分にはよいところがある」「将来の夢や目標を持っている」「普段の生活の中で幸せな気持ちになる」と答えた児童の割合が，全国平均を大きく上回っている。子どもたちの自己肯定感が高い実態が把握できた。
○「先生は，あなたのよいところを認めていてくれる」と答えた児童の割合が全国平均を大きく上回っており，上記の自己肯定感の実態にも関連があると推測する。
○「人が困っているときは進んで助ける」「人の役に立つ人間になりたい」と答えた児童の割合が全国平均より高い。
○「あなたの学級では，学級生活をよりよくするために学級会で話し合い，互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている」と答えた児童の割合が全国平均より高い。
○算数では「勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と答えた児童の割合が，全国平均を上回っている。
○「新聞を読んでいる」と答えた児童の割合が全国平均より高く，「ほとんど，または全く

読まない」児童は全国平均の半分程度の割合になっている。
△「朝食を毎日食べている」と答えた児童の割合が全国平均よりやや低い。

３　今後力を入れていきたいこと

１・２の結果を踏まえ，今後力を入れていきたいのは以下のことです。ご家庭でも，お子さんへの励ましや見守りをよろしくお願いします。

◇学校生活全体の中で，今後さらに力を入れていきたいこと

・国語の学習に対して苦手意識をもつ児童が多いことが分かったので，楽しく学習を進めながら国語力をつけていける授業づくりに，学校全体で取り組んでいく。
・難易度のさほど高くない算数の立式の問題等で誤答が多かったため，問題をよく読んで正確に理解し，何を答えなくてはいけないのかを正しくとらえられる力をつける指導をしていく。
・児童がどの教科でも「よく分かった」と実感でき，学力を向上させることができるように児童の実態を的確に把握し，苦手を克服できるように授業の展開を工夫する。
・宿題の内容を工夫することで，以前学習した問題にも繰り返し取り組んだり，家での学習内容を自分で決めて取り組んだりできるようにする。
・記述式の問題では正答率が比較的高かったので、今後も自分の思いを文章に書いたり話したりする学習活動を，どの教科の授業でも取り入れることで，書く力や話す力などの表現力を高めて自信がもてるようにする。
・全国的に「自己肯定感」の低さが問題なっているが、「自己肯定感」の高い児童が多く，正義感の強い児童も多い。こうしたよさをさらに伸ばしていけるように，認め励ましの指導を継続していきたい。
・仲間とのかかわり方や，よりよい学級の在り方などについて，これからも学級全体で考える場を設け，自分自身を見つめたり仲間の姿に目を向けたりしながら，人間的に成長できるように指導を継続していきたい。

◇家庭で取り組んでいただきたいこと

・家庭でのテレビゲームやＳＮＳ，動画の視聴などについて，一部，平日でも使用時間が極端に長い子がいることが心配です。使用する時間やルールをお子さんと相談しながら決め，ルールを守れるように励まし，守れているか見届けをお願いします。
・規則正しい生活リズムが確立できている家庭が多いです。これから学年が進んでも継続できるように見守りをお願いします。
・朝食をとることで，午前中の脳の働きが活発になると言われています。毎日朝食がとれるように，家庭での働きかけと見届けをお願いします。
・毎日，家族との円滑なコミュニケーションが図れるようにして，各家庭がお子さんにとって心の安定を図る場所になるようにしてあげてください。ご家族の方にしか相談できないこともあるでしょうから，お子さんの様子を見守りつつ，学校の様子や友達との関係などについても，時々聞いてあげてください。
・また，お子さんの将来のためには，ただ甘やかすだけでなく，ダメなことはダメだと教えることも大切です。当たり前のことではありますが，厳しさの中にも愛情をもってお子さんに接してあげてください。

よろしくお願いいたします。